



日々暮らし展 vol.3 「暮らしの中に、祈りを・・・」

10月28日(土)10時~17時、29日(日)10時~16時 作家在廊日:安藤明子 両日

会場:GAIAコモンスペース(伊勢原市日向2042) クレジットカード利用可



Profile 安藤明子

衣服作家・ギャルリ百草主宰。
オリジナルな着付けの仕方や重ね着の様式を持つサロン(筒状のスカート)「百草サロン」を発案。
古今東西の布を用いて、年齢体型性別問わず、長く着られる衣服というコンセプトで制作、
真木千秋、谷口隆、kitta、minä perhonen、
SPOLOGUM、PLAIN PEOPLE、mon Sakataなどとコラボレーションを行っている。

出展内容

- ・定番サロンを中心に今からすぐに履き始めていただける単サロンや、組み合わせるのに薦めの重ねサロン・ガーゼゴムスパン、合いの季節や寒さの調節に便利な単サロン(裾あたかサロン)と、リバーバルの20/10 裾衿サロン(写真)など
- ・kittaさんとのコラボレーション | 虹色草木染の重ねサロン(スカートとしてだけでなくストールや風呂敷としても活用いただけます)
- ・定番色・限定タブリエ 抱っこ紐サロン 太番手ガーゼハンカチ・タオル ガーゼ手ぬぐい
よだれかけ 本 など
- ◎「百草サロン」は、食と同様、日々の生活中で活用することにより、真価を発揮します。
- ミニマムな形ゆえの一器多様の自在さが特徴で、色々な用途を生活中で工夫でき、季節を楽しめます。ケの毎日にも、ハレの特別な日にも、自分のオリジナルな着こなしとお洒落を無限大に楽しめる衣服です。
- ◎両日とも在廊し、安藤とスタッフが、終日着付けやご相談に乗らせて頂きます。
- ・百草サロンの販売のなかには、着付けを直(じか)にお伝えすることも含まれています。着付けは身体で体感し、頭で理解すること、毎日繰り返すことにより、どなたにも習得できます。
- ・通信販売などで私共や取扱ギャラリーの着付けを体験されていない方は、是非この機会にご体験下さい。
- ・制作と共に常用する中で日々新たに気づいたコツ・工夫などを、接客の中でお伝えしたいと心がけておりますので、長くお召し下さっている方も、繰り返し着付けをさせて頂けますと有難いです。
- ・お持ちのサロン、あまり着こなせていないサロンのコーディネートや着付けのご相談もお気軽に。
- ・マタニティの着付けやだっこ紐の使い方も体験して頂ける貴重な機会です。
- ・着付けの練習をご希望の方へ・・・サロンをお持ちの方はサロンを履いて頂き、サロンの下に身につけられるゴムスパンやベビースカート、レギンスなどをご着用下さい。

Comment

○震災から6年
ただ、それぞれのできることをそれぞれの持ち場で、一生懸命にやればいい、ということは、どんな状態の時もおなじこと、天から与えられた命を全うすることは天から与えられたその人の才を生かして生きること(誰もが何かを与えられている)、これを全ての人がそれぞれの場で実践できる世の中ありますようにと、心から祈っています。また、私たちの作るもののが、常時であれ非常時であれ、使い手の方々にとって役に立つものであれば嬉しいです。



Profile kittta

沖縄の北部、やんばるにて
薪の火と発酵による植物染色を用いて
衣を中心布から生まれる空間やものを制作。
その作品からは植物の生命力はもとより、
光や風などの自然の動きとの共鳴のような
目に見えないものが溢れている。

出展内容

- kittaの衣の中でも定番として長く作り続けているワンピースや羽織、
着込むほどに味わい深くなる丈夫な帆布のコート、
巻き方によって多様に使える大判の布など流行にとらわれず
その人の一部となっていくようなものたちをご紹介します。



Comment

子供の通学路であるやんばるの森の中の道。
先日車を停めて森を吸い込もうと外に出て深呼吸したら私の
吐いた息が山に吸いこまれていくのを感じてとても嬉しくなりました。

あの時1歳、現在7歳になった末娘と一緒に眠る時、仕事の
合間に風で揺れる木の葉や光と目があう瞬間。

遠くや近くにいる大切な人のことを思う時、森での呼吸と
同じように全体の一部として一つなりの存在である自分
を感じます。

人と人、人と自然の境目を感覚を開くことで少しづつとかして
ゆく。
何かを否定せず、自分の一部として捉える視点を持つ。
そんなことを感じながら今日もハイビスカスの花咲く道を子供たちをお迎えにいく、沖縄6年目の夏です。



